

<公開講座/無料>

<高次脳機能障害支援をめぐる公開講座 第五弾>

紀伊國屋書店新宿本店アカデミック・ラウンジよりオンライン配信

ご参加対象: 高次脳機能障害ご本人・ご家族・知人・友人・関係者・支援者・行政・教育・就労などさまざまな領域の方、そして、ご関心のあるすべての方々

日時: 2026年 4月11日(土) 14:00-15:30

高次脳機能障害者支援法を どう活かすか (緊急討論会)

～高次脳機能障害支援コーディネーターが
地域現場を踏まえて語り合う～

「瀧澤学 × 中島裕也 × 赤嶺洋司 / 小川喜道」
(次ページに登壇者プロフィール、進行案を紹介しています)

高次脳機能障害の当事者、家族、関係者の長年の悲願であった支援法が、昨年末成立し、この4月1日に施行されます。支援法に示されている各施策をどのように実効化し、支援のレベルを上げていくか、支援コーディネーターの立場から、本音の議論をしていきます。そして、支援法を基にして、新たなステージに上げていく働きかけを、当事者、家族、支援者、関係者と協働することがなにより重要です。ぜひ、この討論会にご参加ください。

■オンライン参加の申し込みは、下記のURLまたはQRコードより
お願い致します。

<https://forms.office.com/r/ubSmq0kuK5> (申込締切:4月7日(火))

- ・申し込み後、1週間以内に返信がない場合は、小川までメールでご連絡ください。
- ・zoomミーティングのURL、パスワード等は、4月8日頃にご連絡致します。

●主催・お問い合わせ:

神奈川工科大学 地域連携・貢献センター(担当:小川)
046-291-3212, yoshimichi.ogawa@kait.jp

<高次脳機能障害支援をめぐる公開講座 第五弾>「高次脳機能障害者支援法(4月1日施行)をどう活かすか(緊急討



討論会登壇者

■ 瀧澤学 (たきざわ かく)

神奈川県リハビリテーションセンター総合相談室長。

日本高次脳機能障害友の会顧問

神奈川県高次脳機能障害支援コーディネーター

2007-2023年支援コーディネーター。長く取り組んだ高次脳機能障害がある方への支援、地域ネットワーク形成についてお伝えします。

■ 中島 裕也 (なかじま ゆうや)

福井医療大学 保健医療学部リハビリテーション学科

作業療法学専攻 助教

福井県高次脳機能障害支援センター 支援コーディネーター

2013年～支援コーディネーター、現在大学教員と兼務。支援実践・教育・研究の立場から皆さんと議論させていただきます。

■ 赤嶺 洋司 (あかみね ようじ)

社会医療法人へいあん 平安病院 看護部安全衛生専門科長

高次脳機能障害支援コーディネーター / 両立支援コーディネーター

2019年より支援コーディネーターを兼務。公認心理師として精神科領域での高次脳機能障害者への支援に従事してきた経験から発言させていただきます。

□ 小川 喜道 (おがわ よしみち) 総合司会・討論進行

神奈川工科大学名誉教授 / 神奈川県総合リハビリテーションセンターにて1990年代から脳損傷の社会復帰に関わる。日本脳外傷友の会(現日本高次脳機能障害友の会)前顧問。2001年からのモデル事業連絡調整委員、神奈川県高次脳機能障害者地域支援推進検討会議等に参画すると共に、イギリス、オーストラリア等の高次脳機能障害支援機関との交流を続けてきました。

討論会のおおまかな流れ(すこし時間オーバーするかもしれません)

1. はじめに (主旨説明) (小川) 10分
2. 支援法の概要と対応 (事業)のアイデア (瀧澤) 20分
3. 地域や専門職はいかに取り組むか (中島・赤嶺) 30分
4. ディスカッション (進行・小川) 15分
5. チャット等へのコメント (登壇者4人) 10分
6. 終わりに (小川) 5分

【参考までに、これまで実施してきたオンライン公開講座は、以下の通りでした。】(皆さん、手弁当で、高次脳機能障害児者の支援についてのお話を熱心にしていただきました。今回は、現役支援コーディネーターと”老練”の瀧澤さんのセッションを通して、必ずや有益なヒントを受け取れるものと思います。楽しみにご参加ください。)

<第一弾>

2023年10月21日(土) 14:00-15:30 鼎談「小川喜道×青木重陽(リハ医)×瀧澤学」

“高次脳機能障害のリハ支援を語り合う”

<第二弾>

2024年2月3日(土) 14:00-15:30 対談「小川喜道×山口加代子(臨床心理士)」

“高次脳機能障害、その当事者・家族が求めるもの、それに支援者はどう応えるのか”

<第三弾>

2024年5月26日(日) 14:00-15:30 鼎談「鈴木大介(当事者/ルポライター)×山口加代子×小川」

“不自由な脳は続く—高次脳機能障害に対する支援再考—”

<第四弾>

2025年2月1日(土) 14:00-15:30 対談「栗原まな(小児科医)×小川喜道」

“小児科医として高次脳機能障害をみつづける”